

2026年3月9日（月）～11日（水）、高校1・2年生が、姉妹校である清泉インターナショナルスクール（東京）との交流プログラムに参加しました。30年以上続く両校の交流ですが、昨年度から新プログラムへと刷新。昨年は本校生徒が東京を訪問しましたが、今年度はインター生を本校に迎え、「Embracing honest history for creating future peace（ありのままの歴史と向き合い、未来の平和を創り出す）」というテーマのもと、共に平和学習に取り組みました。

初日はモルックを通して親睦を深め、2日目以降は安茂里の小市大本営海軍部壕や松代平和祈念館、無言館の作品について学びを深めました。事前学習では、全員で「平和の定義」について考えを共有。その後、一人ひとりが自らの問題意識を持ちながら現地を訪問し、ガイドの方から丁寧な解説をいただくことで、より深い学びを得ることができました。

3日間のプログラムを終え、生徒たちは多角的な視点から戦争について学び、平和を築いていくことの重みを再確認しました。多様な背景を持つ私たちが、互いの自由と尊厳を尊重し合える社会を築くためには、対話を絶やさないことが不可欠であると肌で感じたようです。歴史や言語を学ぶ真の意義に気づいた生徒たちは、今後の学習に対する意欲を一層高めていました。来年度は、本校生がインターを訪問し、交流する予定です。

